

「何をつくろうかな？」

▷ねらい：廃材を用いた遊びを通して、表現することの楽しさを味わう。

対象児：3歳児 ゆり組

作成者：坂本七海

作成日：2021.06.17



▷保育の振り返り

ゆり組さんでは、自分で折り紙を折ったり、保育者と一緒に作ったりすることを楽しんでいます。（協同性）お友達が作っているのを見て、「私もあれ作りたい！」「○○ちゃんと同じ、黄色とピンク（折り紙）ください！」など、お友達と同じものを作って身に着けることに、嬉しさや喜びを感じている姿が見られます。保育者が、「みてみて～！今日は箱とカップ持ってきたんやけど、何か作ってみんー？」と声をかけると、「うん！作ってみる！」「ほんなら○○くん一緒にロボット作ろうや！」と、子ども達が思い思いの制作をして楽しんでいました。（思考力の芽生え）作ったものに顔を描いたり、色を塗ったりしていたので、「こんなものもあるけどどう？」と、何種類か型紙を机に並べると、気に入った型紙を作ったものにペタペタ貼り、「あ！それいいね！」と、お友達の作ったものに共感する姿も見られました。（言葉による伝え合い）子ども達の興味のある遊びに寄り添い、面白い！楽しい！と思えるような活動を、これからも考えていきたいと思えます。